

平成 31 年度 中学校組織力向上のための実践研究事業実施計画書 (「教科間連携」型)

1. 学校の概要 (4月8日現在)

ふりがな	むろとしりつきらがわちゅうがっこう				ふりがな	せんとう みつよし		教員数
学校名	室戸市立吉良川中学校				校長名	仙頭 瑞嘉		10
	第1学年	第2学年	第3学年	特別支援学級	合計	ふりがな	もとひさ わか	
生徒数	3	10	5	0	18	研究主任名	元久 和夏	
学級数	1	1	1	0	3			

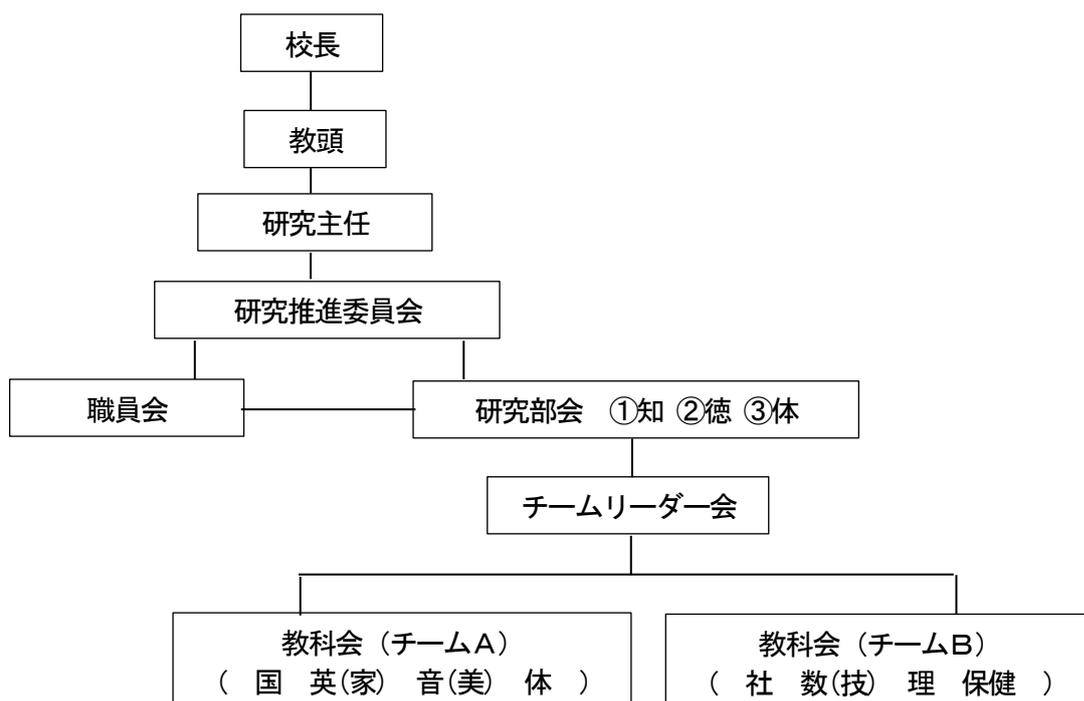
2. 「教科間連携」方式を実施するチーム・チーム長名

Aチーム (国・英(家)・音(美)・体)・元久 和夏 (英)	
Bチーム (社・数(技)・理・養)・中平千恵子 (理)	

3. 研究テーマ

主体性とコミュニケーション能力の育成 ～ 教科間連携による「主体的・対話的で深い学び」に向かって ～

4. 研究組織図



5. 組織力向上のための具体的な取組

①教科間連携による「主体的・対話的で深い学び」に向かう授業づくり

- ・チーム会：月4回週時程位置付け（事業概要、組織体制等確認、チーム会研究計画作成、チーム会の進捗管理表作成、計画と実行、共通理解）
- ・学校経営アドバイザー・指導主事招聘研修会
- ・授業スタンダードの徹底
- ・研究主題追求のための協議・実践（聴く力・気づく力）
- ・研究授業（チーム会）
- ・研究授業に向けての指導案検討
- ・授業の相互見学
- ・授業改善プランに係る生徒の実態把握
- ・視察研修
- ・各学力調査結果の分析会と授業改善
- ・定期テスト思考力問題の検討及び結果分析、考察
- ・授業力チェックシート、学習状況アンケートの分析と授業改善

②協働的な組織体制の構築

- ・学年会、職員会（各学期の提案と共有、成果と課題の検証、次年度に向けての改善と計画）
- ・学校評価の分析と改善
- ・研究推進委員会、チームリーダー会
- ・学校経営計画の見直しと共通理解

6. 検証計画

指標・検証方法	達成目標	時期
全国学力・学習状況調査	国語全国平均 数学全国平均 英語全国平均	5月
高知県学力定着状況調査	1年（県平均比） 国語県平均 社会県平均 数学県平均 理科県平均 英語県平均	1月
高知県学力定着状況調査	2年（県平均比） 国語県平均 社会県平均 数学県平均 理科県平均 英語県平均	1月
授業の振り返り	項目3「めあて」項目7「振り返り」 3.8以上	7月
	項目4「考えと根拠を明確に表現する」 3.5以上	3月
学習状況アンケート	項目1「学習意欲」肯定群 85%以上 独自項目13「予習をしている」 肯定群70%以上	4月
		6月
		2月
表現力の設問	チーム会で設定した思考力問題（定期テスト） 無回答率30%以下 正答率30%以上	7月
		3月（2月）

7. 取組成果の普及計画

普及の内容	方法	時期
事業実施計画書、チーム会の研究計画の公開	自校のホームページ	6月
事業実践中間報告	室戸市校長会	9月
公開授業（チーム研・チーム会）	公開授業の案内	6月
		11月
		1月
学校評価、年度末検証結果の公開	自校のホームページ	3月

8. 計画（チーム長会・校内研修等）

取組の内容		
4月	2日（火）校内研修 4日（木）研究職員会 17日（水）チーム長会	今年度の研究についての確認 研究組織の編成と研究について学習会 今年度の研究について詳細の確認
5月	公開授業に向けての取り組み チーム長会 校内研修（全国学力・学習状況調査分析会）	
6月	チーム長会 6日（木）or 13日（木）指導案検討会 27日（木）公開授業・公開チーム会（B）	社会科の指導主事を招聘し、指導案検討 拠点校としての公開授業日
7月	チーム長会 校内研修（オンデマンド研修）	
8月	チーム長会 校内研修（事業実践中間検証） 校内研修（標準学力調査分析会） 校内研修（カリキュラムマネジメント）	
9月	チーム長会	
10月	公開授業に向けての取り組み チーム長会 県外先進校視察研修	
11月	チーム長会 7日（木）or 11日（月）指導案検討会 21日（木）公開授業・公開チーム会（A）	保健体育科の指導主事を招聘し、指導案検討 拠点校としての公開授業日
12月	公開授業に向けての取り組み チーム長会	
1月	校内研修（県学力定着状況調査分析会） チーム長会 30日（木）公開チーム会・公開チーム長会	拠点校としての公開日
2月	チーム長会 校内研修（事業実践年度末検証）	
3月	チーム長会	